たんぽぽつうしん

令和６年１月　発行

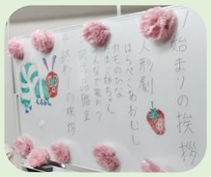
新たな年を迎え、みなさまいかがお過ごしでしょうか。たんぽぽでは社会体験へ出かけたり、地域交流行事を開催したりするなど、ずいぶんと活気に満ちた秋冬になりました。利用者のみなさんの表情も交えながら、その様子をお伝えします。

施設内行事

社会福祉法人あじさいの家の皆様による人形劇を鑑賞しました。約 10 年ぶりの開催で、演出も工夫されており、利用者も職員もその世界に引き込まれました。後半の歌のコーナーでは一緒に手拍子をしたり口ずさんだりする場面もみられました。

また、この他にも地域の方々と一緒にミュージックパレットの皆様によるベルの演奏を鑑賞しました。

四郷保育園との交流も４年ぶりに実施され、園児達の発表を見たり、一緒に遊んだりすることができました。



季節の行事

ハロウィンではビンゴやくじ引きやダンスタイム、クリスマス会ではプレゼント交換を行い、大いに盛り上がりました。

社会体験

電車での外出や公園散策に続き、歌の好きな方でカラオケに出掛けました。大きな部屋でミラーボールの光に包まれながら、思い思いの曲を楽しんできました。

また、クリスマス会で使用するプレゼントを各自購入しに出掛けました。人に渡す物を選ぶという、素敵な体験をすることが出来ました。

缶回収カードの紹介

たんぽぽでは活動の中に缶つぶしがあります。そこで使用するアルミ缶は、個人や企業の方々にご協力頂き、集まったものを利用者さん自ら回収させて頂いています。

その際、お礼として日中活動で制作している「缶回収カード」をお渡ししています。

とあるお店では、その作品たちを飾って下さっています。心温まる日常の風景です。

新規職員紹介

私は今まで高齢者介護に携わってきましたが、かねてより関心があった障害者の自立を支援したいと思い、令和５年 10 月に入職致しました。利用者の方に笑顔で楽しく過ごして頂けるように頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。

支援員　石田　賀津美

ボランティア募集

たんぽぽでは、一緒に楽しく過ごして頂けるボランティアを募集しています。初めての方も大歓迎！ご興味のある方はぜひ下記までご連絡ください。

～今までのボランティア例～
生活支援・イベント手伝い・
アルミ缶寄付・フラダンス・合唱・
本朗読・ピアノ演奏　など

編集後記

支援させていただく側としても、利用者の皆さんがいろいろな反応を示して下さったり、期待に目を輝かせる様子をみせて下さったりすると嬉しいものです。なかなかやって来ないと思っていた冬は厳しく身に応えますが、そんなことを忘れるような支援の時間を日々作っていきたいと思います。

発行　障害者自立支援施設たんぽぽ
〒５１０－０９４３
四日市市西日野町４０７０－１
TEL:０５９－３２２－５５６７
FAX:０５９－３２１－８５６１
Ｅメール：tanpopo@m5.cty-net.ne.jp